使用説明書 プリンタークライアント編　補足版

IPSiO Color8150スキャナーユニット　タイプ8100対応版

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
この使用説明書は、製品の正しい使い方や使用上の注意について記載してあります。ご使用の前に、この使用説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。また、この使用説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず「使用説明書<設置編>『安全上のご注意』」をお読みください。

株式会社リコー

商標

- Macintoshは、米国Apple Computer, Inc.の各国での登録商標です。
- HP-GL、HP-GL/2、HPRTLは、米国Hewlett-Packard社の商標です。
- IBM、DOS/Vは、米国International Business Machines Corporationの登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- NetWareは、米国Novell, Inc.の登録商標です。
- PostScriptは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の各国での登録商標または商標です。
- UNIXは、X/Openカンパニーリミテッドがライセンスしているソフトウエアです。
- その他の製品名、名称は、各社の商標または登録商標です。

* Windows® 95の製品名は、Microsoft® Windows® 95です。
* Windows® 98の製品名は、Microsoft® Windows® 98です。
* Windows® Meの製品名は、Microsoft® Windows® Millennium Edition（Windows Me）です。
* Windows® 2000の製品名は以下のとおりです
　Microsoft® Windows® 2000 Professional
　Microsoft® Windows® 2000 Server
* Windows NT® 4.0の製品名は以下のとおりです。
　Microsoft® Windows NT® Server 4.0
　Microsoft® Windows NT® Workstation 4.0

試し印刷をする

複数部数を印刷する場合などに、最初に1部だけ印刷し、その結果を確認してから操作部を使用して残り部数を印刷することができます。内容や印刷の指定の誤りによる大量のミスプリントを防ぐことができます。

重要

❒ 電源を切ると、蓄積文書が消去されます。

制限

❒ 試し印刷をするには、オプションの拡張HDDが必要です。

参照

プリンタードライバーの設定方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1 プリンタードライバーのプロパティ画面の［基本］タブで、試し印刷の設定をします。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、［印刷機能］タブで設定します。

❶ ［印刷方法］のドロップダウンメニューから［試し印刷］を選択します。

❷［初期設定］タブの［ユーザー ID］ボックスにユーザー ID を半角英数字 8 文字以内で入力します。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、［初期設定］ダイアログで設定します。

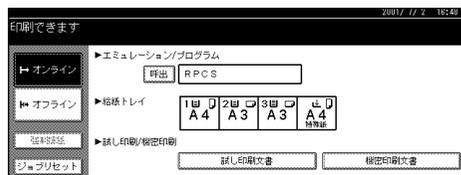
2 印刷を指示します。

1 部だけ印刷され、拡張 HDD に文書が蓄積されます。

3 印刷結果を確認し、操作部から 2 部目以降を印刷するか文書を削除するかを指示します。

- 2部目以降を印刷するP.4「2部目以降を印刷する」
- 文書を削除する⇒ P.6 「文書を消去する」

2 部目以降を印刷する

1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

2 ［試し印刷文書］を押します。

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

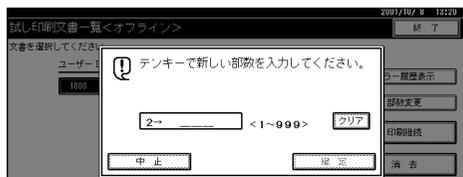
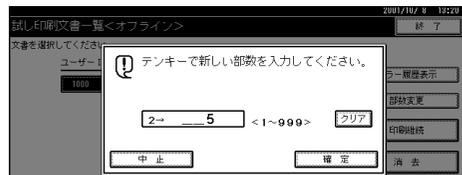
3 印刷する文書を選択します。

補足

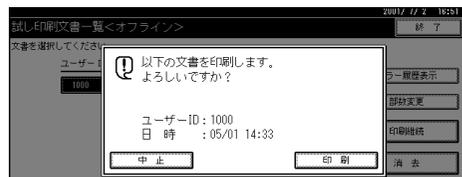
❒ ［▲前へ］または［▼次へ］を押すと、表示しきれなかった文書を表示できます。

4 部数を変更する場合は、以下の手順で変更します。

❶ ［部数変更］を押します。

部数を変更する画面が表示されます。

❷ テンキーで部数を入力して、［確定］を押します。

部数が変更され、一覧の画面に戻ります。

5 ［印刷継続］を押します。

確認の画面が表示されます。

6 ［印刷］を押します。

文書が印刷され、拡張HDDに蓄積されていた文書は削除されます。

補足

- ❒ 印刷をキャンセルする場合は［中止］を押します。

7 ［終了］を押します。

プリンターの画面に戻ります。

文書を消去する

1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

2 ［試し印刷文書］を押します。

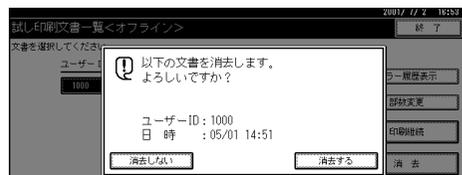
蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

3 消去する文書を選択します。

補足

- ❒ ［▲前へ］または［▼次へ］を押すと、表示しきれなかった文書を表示できます。

4 ［消去］を押します。

確認の画面が表示されます。

5 ［消去する］を押します。

文書が消去され、拡張HDDに蓄積されていた文書は削除されます。

補足

❒ 消去をキャンセルする場合は［消去しない］を押します。

6 ［終了］を押します。

プリンターの画面に戻ります。

エラー履歴を確認する

文書が拡張 HDD に蓄積できなかった場合は履歴が残り、操作部で確認することができます。

制限

❒ エラー履歴に表示されるのは最新の20件だけです。また本機の電源を切った場合、それまでの履歴は消去されます。

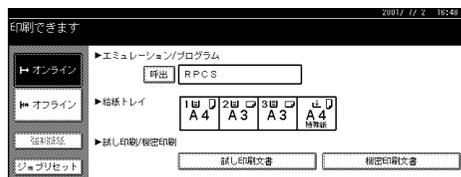
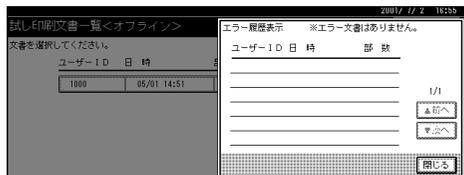
1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

2 ［試し印刷文書］を押します。

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

3 [エラー履歴表示]を押して、履歴を確認します。

補足

- ❒ [▲前へ] または [▼次へ] を押すと、表示しきれなかった履歴を表示できます。

4 履歴を確認し終わったら、[閉じる]を押します。

試し印刷文書の選択画面に戻ります。

補足

- ❒ エラーになった文書を印刷するには、拡張HDD に蓄積されている文書を印刷するか文書を削除してから、パソコンからあらためて印刷の指示を出してください。

5 [終了] を押します。

プリンターの画面に戻ります。

機密印刷をする

ネットワークでプリンターを共有している場合など、他人に見られたくない文章を印刷するときなどに便利な機能です。いったん本機の拡張HDDにデータを蓄積し、操作部を使用して蓄積したデータを印刷します。機密印刷では、本機の操作部からパスワードを入力しないと印刷できません。このため、他人に文書を見られる心配がありません。

重要

- ❒ 電源を切ると、蓄積文書が消去されます。

制限

- ❒ 機密印刷をするには、オプションの拡張HDDが必要です。

参照

プリンタードライバーの設定方法については、プリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1 **プリンタードライバーのプロパティ画面の［基本］タブで、機密印刷の設定をします。**

「ワンクリック設定」を選択しているときは、[印刷機能］タブで設定します。

❶ ［印刷方法］のドロップダウンメニューから［機密印刷］を選択します。

❷ ［初期設定］タブの［ユーザー ID］ボックスにユーザー ID を半角英数字 8 文字以内で入力します。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、［初期設定］ボタンをクリックし、［初期設定］ダイアログで設定します。

❸ ［基本］タブの［印刷方法の詳細］ボタンをクリックします。

「ワンクリック設定」を選択しているときは、［印刷方法の詳細］ボタンをクリックします。

［印刷方法の詳細］ダイアログが表示されます。

❹ パスワードを半角英数字 4 文字以内で入力し、[OK] ボタンをクリックします。

❺ 確認のためにもう一度パスワードを入力して、[OK] ボタンをクリックします。

2 印刷の指示をします。

文書が拡張HDDに蓄積されます。

3 操作部でパスワードを入力し、印刷するか削除するかを指示します。

- 操作部を使って印刷する⇒ P.12 「操作部を使って印刷する」
- 文書を削除する⇒ P.13 「文書を消去する」

制限

❒ 以下の場合、文書は拡張 HDD に蓄積されません。蓄積されなかった文書は、エラー履歴で確認できます。

- 試し印刷と機密印刷の文書が、拡張HDDに合計して 30 蓄積されているときに送信された31番目の文書
- 送信した文書が、拡張HDDに蓄積されている文書の総ページ数と合わせて 2,000 ページを超える場合

操作部を使って印刷する

1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

2 ［機密印刷文書］を押します。

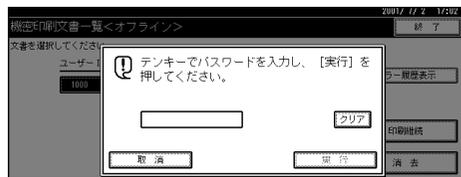
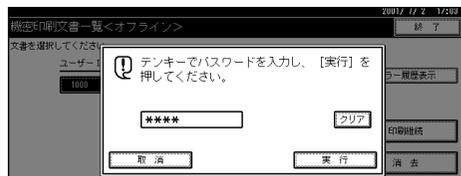
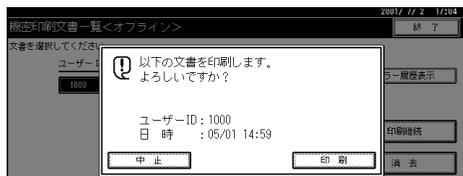
蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

3 印刷する文書を選択します。

補足

- ［▲前へ］または［▼次へ］を押すと、表示しきれなかった文書を表示できます。

4 ［印刷継続］を押します。

パスワードを入力する画面が表示されます。

5 テンキーでパスワードを入力して、［実行］を押します。

確認の画面が表示されます。

6 [印刷] を押します。

文書が印刷され、拡張HDDに蓄積されていた文書は削除されます。

補足

- ❒ 印刷をキャンセルする場合は [中止] を押します。

7 [終了] を押します。

プリンターの画面に戻ります。

文書を消去する

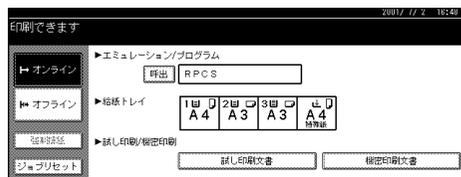
1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

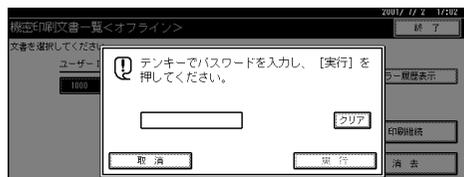
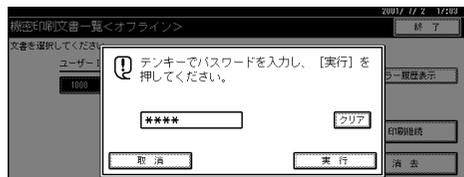
2 [機密印刷文書] を押します。

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

3 消去する文書を選択します。

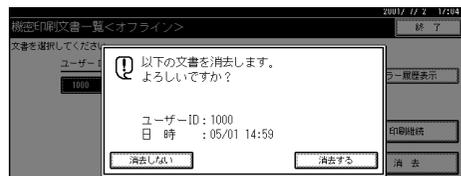
補足

- ❒ [▲前へ] または [▼次へ] を押すと、表示しきれなかった文書を表示できます。

4 [消去] を押します。

パスワードを入力する画面が表示されます。

5 テンキーでパスワードを入力して、[実行] を押します。

確認の画面が表示されます。

6 [消去する] を押します。

文書が消去され、拡張HDDに蓄積されていた文書は削除されます。

補足

- ❒ 消去をキャンセルする場合は [消去しない] を押します。

7 [終了] を押します。

プリンターの画面に戻ります。

エラー履歴を確認する

文書が拡張HDDに蓄積できなかった場合は履歴が残り、操作部で確認することができます。

制限

- ❒ エラー履歴に表示されるのは最新の20件だけです。また本機の電源を切った場合、それまでの履歴は消去されます。

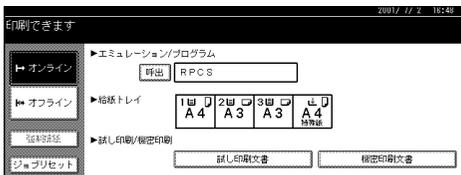
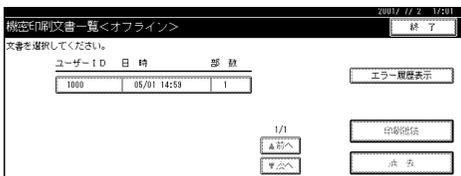
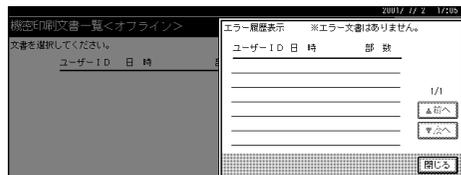
1 操作部の【プリンター】キーを押します。

プリンターの画面が表示されます。

2 [機密印刷文書］を押します。

蓄積されている文書の印刷指示を出した時間とユーザー IDが表示されます。

3 [エラー履歴表示]を押して、履歴を確認します。

補足

- ❒ [▲前へ］または［▼次へ］を押すと、表示しきれなかった履歴を表示できます。

4 履歴を確認し終わったら、[閉じる]を押します。

機密印刷文書の選択画面に戻ります。

補足

- ❒ エラー印刷になった文書を印刷するには、拡張HDDに蓄積されている文書を印刷するか文書を削除してから、パソコンからあらためて印刷の指示を出してください。

5 [終了］を押します。

プリンターの画面に戻ります。

索引

か行

た行

機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますのでご了承ください。

おことわり

1. 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。
2. 本製品（ハードウエア、ソフトウエア）および使用説明書（本書・付属説明書）を運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。
3. 本書の一部または全部を無断で複写、複製、改変、引用、転載することはできません。

株式会社**リコー**
東京都港区南青山1-15-5 **リコービル** 〒107-8544
（03**）**3479-3111**（代表）**

お問い合わせ先

お買い上げいただきました弊社製品についての消耗品のご注文や修理、製品の操作方法に関するお問い合わせはお買い上げの販売店または最寄のサービス実施店にご相談ください。修理については、修理範囲（サービスの内容）、修理費用の目安、修理期間、手続きなどをご要望に応じて説明いたします。
転居の際は、販売店またはサービス実施店にご相談ください。転居先の最寄りの販売店、サービス実施店をご紹介いたします。

操作方法に関するお問い合わせは、
「リコープリンターコールセンター、IPSiO（イプシオ）**ダイヤル」にご連絡ください。**

FreeDial **0120-56-1240**（コールはイプシオ）

- **受付時間：**9〜12**時、**13〜17**時（土、日、祝祭日、リコーの休業日を除く）**

最新プリンタードライバー情報

最新版のプリンタードライバーをインターネットのリコーホームページ、または@nifty**のリコーファンフォーラムから入手することができます。**

- **インターネット/リコーホームページ：**http://www.ricoh.co.jp/
- **@nifty/リコーファンフォーラム：**>GO FRICOH ⏎

リコーは環境保全を経営の優先課題のひとつと考え、リサイクル推進にも注力しております。本製品には、新品と同一の当社品質基準に適合した、リサイクル部品を使用している場合があります。

リコーは環境に配慮し、説明書の印刷に大豆から作られたインキの使用を推進しています。

この説明書はエコマーク商品に認定された再生紙を使用し、リサイクルに配慮し製本しています。この説明書が不要になったときは、資源回収、リサイクルに出しましょう。

2002**年**1**月**　G570-8516